

- 問1 理科の学習で使う「グラム (g) 」は、ものの何を表すときに使う単位たんいですか。
- 問2 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方おや形かを変えたとき、全体の重さはどうなりますか。
- 問3 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りはり めもりを指すように調節ちょうせつしなければなりませんか。
- 問4 2つのものの重さを直接ちよくせつくら比べるときに使う、理科の道具はどれですか。
- 問5 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。
- 問6 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。
- 問7 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形かに変えたとき、重さはどうなりますか。
- 問8 体重計の上で、気をつけの姿勢しせいをしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢しせいをしたとき、体重計のメモリはどうなりますか。
- 問9 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りはり めもりの0を指すように調節ちょうせつするのは、いつですか。
- 問10 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。
- 問11 同じ大きさたいせき（体積）であっても、できているものの種類しゅるいがちがうとき、それらの重さはどうなりますか。
- 問12 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。
- 問13 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問14 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所おに置いて使わなければなりませんか。
- 問15 同じ種類しゅるいのねんどを使って、丸い形と、細長い棒ぼうの形を作りました。体積たいせき（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。
- 問16 ものの形かを変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 重さ	グラム (g) は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問2	答え 重さは変わらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問3	答え 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節します。
問4	答え てんびん	2つのものの重さを直接比べるには、てんびんという道具を使います。
問5	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問6	答え はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問7	答え 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように変えても、重さは同じです。
問8	答え どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。
問9	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節する必要があります。
問10	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問11	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問12	答え 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問13	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかず水平になって止まります。
問14	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問15	答え 形が違っても、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問16	答え 変わらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。

- 問1 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。
- 問2 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問3 理科の学習で使う「グラム (g) 」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。
- 問4 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。
- 問5 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。
- 問6 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。
- 問7 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。
- 問8 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問9 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。
- 問10 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。
- 問11 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。
- 問12 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。
- 問13 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。
- 問14 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。
- 問15 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。
- 問16 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え かわらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問2	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問3	答え 重さ	グラム (g) は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問4	答え ちが 形が違ってても、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問5	答え か 重さはかわらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問6	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節する必要があります。
問7	答え か かわらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問8	答え かたむ 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問9	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問10	答え はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問11	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問12	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問13	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問14	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問15	答え ちやくせつくら 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問16	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。

問1 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

問2 はかりを使ってももの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

問3 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

問4 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

問5 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

問6 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

問7 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

問8 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。

問9 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

問10 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

問11 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

問12 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

問13 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。

問14 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

問15 2つのものの重さを直接比べるときに使う、理科の道具はどれですか。

問16 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問2	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問3	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問4	答え 重さ	グラム (g) は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問5	答え 形が違って、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問6	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問7	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問8	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節する必要があります。
問9	答え かわらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問10	答え 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節します。
問11	答え 重さはかわらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問12	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問13	答え かわらない	ものの形をどのように変えても、重さは変わりません。
問14	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問15	答え てんびん	2つのものの重さを直接比べるには、てんびんという道具を使います。
問16	答え 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。

- 問1 ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。
- 問2 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。
- 問3 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。
- 問4 ものの形を変えたとき、そのものの重さはどうなりますか。
- 問5 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。
- 問6 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。
- 問7 2つのものの重さを直接比べるときに使う、理科の道具はどれですか。
- 問8 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問9 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。
- 問10 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。
- 問11 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。
- 問12 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。
- 問13 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。
- 問14 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。
- 問15 はかりで重さを正しくはかるために、針が目盛りの0を指すように調節するのは、いつですか。
- 問16 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 0	はかりを使うときは、正しくはかるために、使う前に針が目盛りの0を指すように調節 <small>ちようせつ</small> します。
問2	答え 2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べることができます。
問3	答え グラム	重さを表す「g」という単位 <small>たんい</small> は、「グラム」と読みます。
問4	答え かわらない	ものの形をどのように <small>か</small> 変えても、重さは変わりません。
問5	答え 重さはかわらない	ものの置き方や形を <small>か</small> 変えても、全体の重さは変わりません。
問6	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問7	答え てんびん	2つのものの重さを直接 <small>ちよくせつくら</small> 比べるには、てんびんという道具を使います。
問8	答え 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違 <small>ちが</small> うとき、重い方に傾 <small>かたむ</small> く仕組みになっています。
問9	答え 重さはちがう	体積 <small>たいせき</small> （大きさ）が同じであっても、できているものの種類 <small>しゆるい</small> がちがうと、重さはそれぞれ異 <small>こと</small> なります。
問10	答え 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように <small>か</small> 変えても、重さは同じです。
問11	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問12	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問13	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方 <small>つ</small> を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。
問14	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面 <small>かなら</small> から見ます。
問15	答え はかりを使う前	はかりを使うときは、ものをのせる前（使う前）に、針が0を指すように調節 <small>ちようせつ</small> する必要があります。
問16	答え 重さ	グラム（g）は、ものの重さを表すために決められた単位 <small>たんい</small> です。

問1 同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

問2 ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。

問3 はかりの目もりを正しく読み取るときは、どの方向から見なければなりませんか。

問4 理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

問5 てんびんという道具を使うと、どのようなことができますか。

問6 同じねんどを、丸めたり、細長くのばしたりして、置き方や形を変えたとき、全体の重さはどうなりますか。

問7 体重計の上で、気をつけの姿勢をしたときと、しゃがんで小さくなった姿勢をしたとき、体重計のめもりはどうなりますか。

問8 てんびんの左右においたものの重さが同じとき、てんびんはどのようになりますか。

問9 同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

問10 てんびんの左右にちがう重さのものをのせたとき、てんびんはどのようになりますか。

問11 同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、2つの重さはどうなりますか。

問12 はかりを使ってものの重さを正しくしらべるとき、はかりはどのような場所に置いて使わなければなりませんか。

問13 ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

問14 はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

問15 ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

問16 同じブロックを10個使って、高く積み上げたときと、横に平らに並べたとき、全体の重さを比べるとどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 重さはちがう	体積（大きさ）が同じであっても、できているものの種類がちがうと、重さはそれぞれ異なります。
問2	答え 形を変える前と同じ重さ	ねん土の形をうすい板のように変えても、重さは同じです。
問3	答え 正面から	はかりの目もりをななめやよこから見ると、正しい重さが読み取れなくなるため、必ず正面から見ます。
問4	答え 重さ	グラム（g）は、ものの重さを表すために決められた単位です。
問5	答え 2つのものの重さを直接比べること	てんびんを使うと、2つのものの重さを直接比べることができます。
問6	答え 重さは変わらない	ものの置き方や形を変えても、全体の重さは変わりません。
問7	答え どちらの姿勢でも同じ重さをさす	同じ人がちがう姿勢をとっても、体全体の重さは変わらないため、体重計のめもりは同じ重さをさします。
問8	答え 水平になって止まる	てんびんは、左右にのせたものの重さが同じとき、どちらにもかたむかずに水平になって止まります。
問9	答え 変わらない	同じ人がどのようなポーズ（姿勢）で体重計に乗っても、体重は変わりません。
問10	答え 重い方に傾く	てんびんは、左右にのせたものの重さが違うとき、重い方に傾く仕組みになっています。
問11	答え 形が違って、重さは同じになる。	ものの種類が同じで体積も同じであれば、形が変わっても重さは変わりません。
問12	答え 平らな場所	はかりを使って正しく重さをはかるためには、ななめやでこぼこした場所ではなく、平らな場所に置く必要があります。
問13	答え はかりやてんびん	ものの重さをはかるためには、はかりやてんびんという道具を使います。
問14	答え ものの重さ	はかりやてんびんは、ものの重さをはかるための道具です。
問15	答え グラム	重さを表す「g」という単位は、「グラム」と読みます。
問16	答え どちらも重さは同じである	ものの積み方を変えても、使っているブロックの数が同じであれば、全体の重さは変わりません。